

I 概 況

平成26年4～6月期の出荷数量は、14,408.5千㎡、前年同期比▲2.0%の減少となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは4,861.2千㎡、前年同期比▲6.7%の減少となった。このうち鉄道・電力向けが271.2千㎡、同▲2.7%、港湾・空港向けは559.8千㎡、同▲28.6%、道路向け1,235.4千㎡、同▲1.4%、その他向けは2,794.9千㎡、同▲3.5%といずれも減少となった。

建築向けは9,547.3千㎡、同0.7%と15期連続の増加となった。このうち官公需向けは1,679.7千㎡、同15.6%が増加するものの、住宅向けは4,518.6千㎡、同▲1.6%、非住宅向けは3,349.0千㎡、同▲2.7%の減少となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は646.0千㎡、前年同期比3.7%の増加。このうち土木向けは178.3千㎡、同▲3.3%の減少、建築向けは467.8千㎡、同6.7%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲42.9%)、その他向け(同▲11.0%)、住宅向け(同▲4.3%) が減少。港湾・空港向け(同9.5%)、道路向け(同18.4%)、官公需向け(同13.4%)、非住宅向け(同17.2%)が増加。

東北は1,720.8千㎡、同▲9.5%の減少。このうち土木向けは801.0千㎡、同▲20.3%の減少。建築向けは919.9千㎡、同2.6%と12期連続の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲16.5%)、港湾・空港向け(同▲37.1%)、その他向け(同▲15.1%)、住宅向け(同▲3.6%)、非住宅向け(同▲13.4%) が減少。道路向け(同21.0%)、官公需向け(同32.4%)が増加。

関東は5,108.4千㎡、同▲3.1%の減少。このうち土木向けは1,285.0千㎡、同1.7%の増加。建築向けは3,823.4千㎡、同▲4.7%の減少。

内訳は、道路向け(同9.3%)、その他向け(同6.8%)、官公需向け(同11.0%) などが増加するものの、鉄道・電力向け(同▲10.5%)、港湾・空港向け(同▲43.1%)、住宅向け(同▲5.6%)、非住宅向け(同▲8.0%) が減少。

中部は1,481.6千㎡、同▲2.0%の減少。このうち土木向けは489.9千㎡、同▲14.7%の減少、建築向けは991.6千㎡、同5.7%の増加。

内訳は、官公需向け(同2.9%)、非住宅向け(同14.3%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲39.3%)、港湾・空港向け(同▲28.5%)、道路向け(同▲8.2%)、その他向け(同▲14.5%)、住宅向け(同▲2.2%) が減少。

近畿は1,486.4千㎡、同▲5.3%の減少。このうち土木向けは576.2千㎡、同▲4.0%、建築向けは910.2千㎡、同▲6.0%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同23.8%)、住宅向け(同7.8%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲64.9%)、道路向け(同▲0.5%)、その他向け(同▲0.9%)、官公需向け(同▲5.5%)、非住宅向け(同▲17.7%) が減少。

中国は1,044.5千㎡、同5.8%の増加。このうち土木向けは416.0千㎡、同▲3.6%の減少。建築向けは628.5千㎡、同13.1%の増加。

内訳は、港湾・空港向け(同▲6.0%)、道路向け(同▲8.9%)、その他向け(同▲3.5%) が減少。鉄道・電力向け(同100.0%)、官公需向け(同48.4%)、住宅向け(同0.9%)、非住宅向け(同9.8%)が増加。

四国は737.6千㎡、同6.0%の増加。このうち土木向けは357.0千㎡、同0.6%の増加。建築向けは380.7千㎡、同11.7%の増加。

内訳は、道路向け(同▲15.9%)が減少。鉄道・電力向け(同192.9%)、港湾・空港向け(同2.8%)、その他向け(同4.3%)、官公需向け(同11.7%)、住宅向け(同3.5%)、非住宅向け(同22.7%)が増加。

九州は1,802.6千㎡、同1.0%の増加。このうち土木向けは698.4千㎡、同▲6.7%の減少。建築向けは1,104.2千㎡、同6.5%と16期連続の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同27.9%)、港湾・空港向け(同13.7%)、官公需向け(同16.4%)、住宅向け(同4.8%)、非住宅向け(同3.8%)が増加。道路向け(同▲24.6%)、その他向け(同▲6.1%) が減少。

沖縄は380.6千㎡、同9.1%の増加。このうち土木向けは59.6千㎡、同21.4%、建築向けは321.0千㎡、同7.1%と共に増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲31.0%) が減少するものの、港湾・空港向け(同9.9%)、道路向け(同69.6%)、その他向け(同7.7%)、官公需向け(同8.9%)、住宅向け(同7.7%)、非住宅向け(同2.2%)が増加。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、4月が4,816.7千㎡、前年同月比▲0.1%、5月が4,775.8千㎡、同▲2.4%、6月が4,816.0千㎡、同▲3.2%といずれも減少となった。

このうち土木向けは、4月が1,595.4千㎡、同▲5.6%、5月が1,614.5千㎡、同▲6.8%、6月は1,651.3千㎡、同▲7.6%といずれも減少。

建築向けは、4月が3,221.2千㎡、同2.8%の増加、5月が3,161.3千㎡、同▲0.1%、6月は3,164.8千㎡、同▲0.8%の減少。

4. 設備能力及び従業員数

6月末の全国のプラントの基数は1,777基で、前期末(26年3月末)より9基の減少、前年同期末(25年6月末)より10基減少した。月間生産能力は47,112千㎡、前年同期比▲0.1%の減少となった。

6月末の従業者数は、21,827人、前年同期末より247人(1.1%)の増加となった。